

視察・研修報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 増田 誠宏

下記のとおり、視察・研修が終了したので報告します。

会派代表者氏名 掛田 勝彦

経理責任者氏名 増田 誠宏

期 間	令和 4 年 7 月 2 2 日（金）
用 務 先	新見市役所 岡山県新見市新見 310-3
用 務	沿線自治体議会議員有志 J R ローカル線の利用促進・存続を考える情報交換会
概要及び所見 （目的、参考 にすべき事 項、提言、活用 策等）	<p>参加者：新見市・真庭市・津山市・美作市・庄原市・安芸高田市・三次市 各市議会議員計 2 2 名</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会のあいさつ 2. 参加者自己紹介 3. 配布資料説明 4. 情報交換 各地域の J R 線利用促進・存続に向けた動きについて 5. 協議 今後の活動について 6. その他 7. 閉会あいさつ <p>新聞報道の表題を資料として配布されたので、該当の「どっちも割きっぷ」・「芸備線 の上下分離についての考え」について一般質問をした概要を説明した。三次市の 事業として J R 線都市間往復利用促進実証実験事業（「のってのって！藩札」事業） やエレベーター設置事業、三次駅周辺整備事業について紹介した。</p> <p>他市の議員より鉄道利用促進について、二次交通の改善など様々な事例紹介があっ た。その中で、市内高校へ通っている生徒への通学補助をしている自治体があった。</p>

	<p>本市においても、鉄道利用の促進や市内高校の生徒の確保は大きな課題である。同様な取り組みについて検討してみる必要がある。</p> <p>今後も引き続き、沿線議員で情報交換をしてローカル線存続に向けての活動をしていくことを確認した。</p>
--	---